

大甕小学校通信

令和2年10月22日（木） 文責：校長 佐藤 伸洋



第2学期、明日から「折り返し」…。

朝夕の冷え込みと、時折感じる日中の空気の冷たさに秋の深まりを感じる今日この頃です。さて、8月24日（月）から12月23日（水）までの84日間、その第2学期を始業して、明日から折り返し（後半42日間）を迎えようとしています。子どもたちは音楽学習発表会に向けて、音楽科学習の時間に歌（斉唱・合唱）や合奏の演奏発表の練習に取り組んでいます。また校内持久走大会に向けて、体育科学習の時間を始め、業間や昼休み時間を利用して走り、体力づくりにも励んでいます。ふくしま教育週間には是非学校に足を運んでいただき、子どもたちの懸命な姿をご覧ください。

引き続き、子どもたちのよりよい成長（変容）につながるよう教育活動を進めてまいります。併せて、ガイドラインの留意点に基づき、新型コロナウイルス感染防止対策を講じてまいりますので、ご家族の皆様から子どもたちへの温かい励まし、教育活動への御理解と御協力を今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

●本号では、「ふくしま教育の日、教育週間の行事等」「学校・家庭・地域の連携・協働（地域学校協働活動）」「社会教育関係の研修会」等について、お知らせいたします。※ 日々の教育活動はホームページに掲載中です。

ふくしま教育の日、ふくしま教育週間の行事等について

●年度当初には10月17日（土）に「学習発表会」の開催を予定していましたが、今年度は新型コロナウイルス感染防止対策のため、11月5日（木）・6日（金）の各2～4校時に音楽学習発表会として実施いたします。行事時数を削減しての授業時数の確保、そして、児童の学習活動の負担軽減を理由とした実施方法や内容の工夫です。これまでにもお知らせしているとおりですが、どうぞ御理解と御協力をお願いいたします。ふくしま教育週間の予定一覧を掲載いたしますので、子どもたちが精一杯活動する姿を参観くださいますようお願いいたします。

校時	2日（月）通常	3日	4日（水）通常	5日（木）通常	6日（金）通常
2	校内持久走大会 3年 9:00発走 4年 9:10発走 2年 9:25発走 1年 9:35発走 5年 9:45発走 6年 10:00発走 <雲雀ヶ原陸上競技場>	文 化 の 日 ※ 個別懇談期間中は 通常時程5校時限です。 ※ フリー参観日には、 図画工作科の作品を 音楽室周辺等に展示 しています。どうぞ ご覧ください。	※ 個別懇談期間中は 通常時程5校時限です。	音楽学習発表会6年 食に関する指導1・3年	音楽学習発表会1年
3				音楽学習発表会5年 食に関する指導2・4年 思春期講座6年	音楽学習発表会2年
4				音楽学習発表会4年	音楽学習発表会3年
その他				発走時刻は目安となります。ゆとりをもって会場へお越しください。	個別懇談①大甕 内部被ばく検診1・2年

学校・家庭・地域の連携・協働（地域学校協働活動）について

大甕小学校 同窓会 総会 去る10月15日（木）18：00～19：15 大甕小学校 東校舎3階 会議室において、東日本大震災以降第1回目となる同窓会総会を開催しました。学校の教育活動や子どもたちを支える地域組織の一つとして事業等を行うことが目的です。大甕地区の各行政区長様の御理解のもと、各地区から選出いただいた幹事の皆様に総会に出席いただき、役員組織、事業計画、予算、会費の納入について承認いただきました。今年度の事業として、「①同窓会入会式（卒業式前）」「②卒業記念品（卒業証書ホルダー）贈呈」「③会費の納入（大甕地区一戸当たり200円、卒業生一人当たり200円）」「会報の発行」が掲げられ、「**地域学校協働活動**」としての意義と価値があるものです。御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

地域学校協働活動とは… 「地域と共にある学校づくり」「学校を核とした地域づくり」「次代を担う人づくり」のために重要とされる「学校・家庭・地域が連携・協働」した取組です。この活動は「主体的・対話的で深い学び」と同様に新学習指導要領にも明確化されているものでもあります。大甕小学校では、幼児教育・学校教育・社会教育のつながりを意識し「これまでの取組」「新たな取組」を教育計画に位置付けて、この状況下でもできることを進めているところです。 ※豆知識 ①「地域」とは「人・物・事・情報等」を意味します。②「父母と教師の会」は「全国最大規模の社会教育団体」です。

社会教育関係の研修会・講演会・講座等のお知らせ

●学校教育を支える**社会教育**では「**家庭・地域の教育力の向上**」が目的の一つとされています。

① 南相馬市 報徳のまちづくり講演会 ※ 南相馬市教育委員会事務局 生涯学習課 主催

日時 令和2年10月2日（金） 18：15～19：45（受付17：30～）

会場 原町生涯学習センター「サンライフ南相馬」集会室 参加者 校長、教務

演題 「二宮尊徳から学ぶ耐える力」～明日に繋ぐ時機を待つ～

講師 身体表現教育家、NPO法人祈りの芸術 TAICHI-KIKAKU 副理事長 オハツ・ヨシノ 氏

内容 地域の復興に取り組んだ二宮尊徳氏。その尊徳氏の訓え「①至誠」とは報徳思想の三大原理「②勤勞」「③分度」「④推讓」を進んで実践しようとする真心のことであり、尊徳氏の仕方や考え方、生き方の中心となるもので、全ての訓えの土台になっています。「積小為大」「一円融合」の訓えもあります。尊徳氏による相馬地方の復興は成功した代表例とされていますが、尊徳氏は全国各地域の復興に取り組む際には、根柢をもとに約200年先の未来を観て、何をどのタイミングで行うかを考えていたと言われていました。みんなの幸せを念頭に置き、慌てず焦らず、時機を見極めていたそうです。その上で今できることの積み重ねをしていたそうです。「現代に必要な生き方」にも通じる姿ではないでしょうか。 ※ 南相馬市では「ふるさとと学習（至誠笑）」を総合的な学習の時間に取り上げています。

② 南相馬市 男女共同参画講演会 ※ 南相馬市教育委員会事務局 生涯学習課 主催

日時 令和2年11月23日（月）祝日 13：30～（受付12：30～）

会場 原町生涯学習センター「サンライフ南相馬」 □参加申込 11月13日（金）まで

演題 「天気から知る いのちの守り方」～地域のかで一人一人が防災士～ ※ 防災教育と関連。

講師 気象予報士、防災士 國本 未華 氏（TBSテレビ「JNNニュース」出演中）

③ 南相馬市 家庭教育大学公開講座 □参加申込 11月24日（火）まで

※ 南相馬市教育委員会事務局 生涯学習課 主催、南相馬市小中学校PTA連絡協議会 後援

日時 令和2年12月1日（火） 18：30～（受付17：30～）

会場 原町生涯学習センター「サンライフ南相馬」集会室 ※ 子どもの理解やかかわり方

演題 「家庭で考える 子どもやる気と自信の引き出し方」 子育て（子育て）と関連。

講師 福島大学 教育推進機構・高等教育企画室 教授 五十嵐 敦 氏

④ 福島県家庭教育応援リーダー育成事業 家庭教育支援者相双地区研修会

今こそ、コミュニケーションの大切さ ※ 福島県教育庁相双教育事務所 総務社会教育課 主催

日時 令和2年11月14日（土） 9：10～12：00（受付8：50～）

会場 南相馬市原町区福祉会館 大会議室 □参加申込 11月12日（木）まで

演題① 「子育てに生かすアンガーマネジメント」 ※ 演題①②のいずれも

講師 特定非営利活動法人きぼう 副理事長 新妻 直恵 氏 子どもの理解やかかわり方

演題② 「コロナ禍の今こそ、読み聞かせの大切さ」 子育て（子育て）と関連。

講師 南相馬市立中央図書館 主任司書 佐藤 真紀 氏